

# 旭川刑務所 Penal Institution



## 旭川刑務所の概要

所在地：北海道旭川市  
 収容定員：500名  
 収容対象：男子受刑者  
 （主に刑期が10年以上で、犯罪傾向の進んでいる者）  
 規模：本所敷地 約12万㎡  
 西神楽農場 約300万㎡  
 名寄拘置支所 約6千㎡

## 地域と連携した取組・地域貢献

### 【社会貢献作業～市内公共施設の除雪ボランティア～】

旭川刑務所では、平成28年から旭川市と協議し、西神楽農場に就業する受刑者が、**社会貢献作業**として市内公共施設の除雪ボランティアを行っております。こうした取組を通じ、受刑者に**社会に役立っているという意識**を持たせることにより、改善更生及び円滑な社会復帰に資する働き掛けを行っています。



▲寒い中、汗を流しながら公民館等の除雪を行っています。

### 【ひまわりの絆プロジェクト】

交通事故根絶及び被害者支援への理解を深めることを目的として、全国的に取り組まれている「ひまわりの絆プロジェクト」に参画し、受刑者が育成したひまわりを市内及び近郊の道の駅に設置したほか、当所近隣の中学校からも、同プロジェクトへの賛同があったことから、学習の一環として同校においても展示することとなりました。



▶中学校の生徒さんから、ひまわりの絵とコメントが届きました。

### 【「こども食堂」活動支援】

西神楽農場で受刑者が栽培した農作物を、経済的な事情で食事に困っていたり、居場所のない子供達への支援等を行っている「こども食堂」に寄付する試みを旭川市の協力のもと、進めています。

## 沿革

大正 5年 札幌監獄旭川分監開設  
 大正 8年 旭川監獄と改称  
 大正 9年 名寄出張所開設  
 大正11年 旭川刑務所と改称  
 昭和23年 西神楽農場開設  
 昭和24年 出張所を名寄拘置支所と改称  
 昭和43年 現在地に施設移転  
 平成28年 全体改築工事竣工  
 平成31年 名寄拘置支所改築工事竣工  
 令和 2年 西神楽農場開放的施設に指定



▲改築前の旭川刑務所庁舎

## 施設の特徴

### 【長期刑の受刑者を収容】

旭川刑務所は、**長期刑の受刑者を収容**していることから、対人トラブルを防止して改善更生に向かいやすい環境とするため、平成28年の改築において、受刑者は**全て単独室**としています。



▲居室は、木製のベッドや自動水栓等、特徴ある作りとなっています。

### 【農作物の栽培】

旭川刑務所の南東約30キロメートルに**西神楽農場**があり、馬鈴薯、南瓜、スイートコーン等を栽培しています。



▲広大な敷地面積（東京ドーム63個分）です。

### 【職業訓練】

旭川刑務所では、**職業訓練**として溶接科・ビジネススキル科を開講しており、溶接科ではガス溶接、アーク溶接等の**資格を取得**することができます。

### 【施設マスコット「カタクリちゃん」】

国難とも言える新型コロナウイルス感染症に打ち勝つため、手洗いの徹底や三密の防止、そして、施設の合言葉として、「**乗り越えよう！旭川刑務所**」を合言葉に、施設のマスコットでもある、カタクリちゃんをモチーフにした人形を作成しました。

**カタクリちゃん**は、当所裏手の突哨山に「カタクリ」の花が群生しており、この可憐なカタクリの花をイメージしたキャラクターです。



◀突哨山に群生しているカタクリの花です。



▲職員が考案し、作成した人形です。

## 所在地

旭川刑務所  
 〒071-8153  
 北海道旭川市東鷹栖3線20-620  
 ☎ 0166-57-2511